



誰もが、誰かの、
たからもの。

波積（はづみ）ダム 洪水時最高水位（満水）に到達 ～ 試験湛水 ～

江津市波積町本郷に建設中の波積ダムは、令和6年3月28日に洪水時最高水位（満水）に到達しました。

到達後は、貯水位を3日程度保った後、水位を低下させます。

1. 洪水時最高水位（満水）到達 令和6年3月28日（木） 23時10分
2. 貯水位低下開始予定 令和6年4月1日（月）
3. 見学
 - ・自由に見学できます。（安全には十分お気を付けてください。）
 - ・ダム管理所に外来駐車場（3台）があります。
4. その他
 - ・貯水位の低下中は、ダムからの放流量が増加し、河川内の水量が平常時よりも多くなりますので、ご注意ください。
 - ・試験湛水は、ダムの工事完成後、ダムの堤体、基礎地盤及び貯水池周辺地山の安全性を確認するとともに、管理設備等の機能確認を目的として、試験的に洪水時最高水位（EL88.70）まで水を貯める検査



洪水時最高水位(満水)到達

ダム上流側



越流状況

ダム下流側

島根創生計画

Ⅷ 安全安心な暮らしを守る
1 防災対策の推進
(1)災害に強い県土づくり (P91)

【県 HP】

(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和 5 年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/shinkikakujuR5.pdf>



(島根創生計画)

https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku_illustrated.pdf



《 波積ダム事業概要 》

【目 的】

都治川は、古くから度々洪水被害が発生しており、特に昭和46年7月の豪雨では甚大な被害を受けました。このため、昭和46年度から昭和49年度にかけ災害復旧助成事業を行うなど河川改修により治水安全度の向上を図ってきましたが、その後も昭和47年などに洪水被害を受けたため、都治川沿いの地域の抜本的な治水・利水対策として波積ダムを建設するものです。

- ◆波積ダム地点における計画高水流量110m³/sのうち90m³/sの洪水調節を行い都治川沿いの地域の水害を防除します。
- ◆ダム地点下流の都治川沿いの既得用水の補給を行うなど、流水の正常な機能の維持と増進を図ります。

【事業経緯】

- ・ S43 予備調査
- ・ S46. 7月 梅雨前線豪雨
- ・ S47. 7月 梅雨前線豪雨
- ・ S48～H5年 実施計画調査
- ・ H 6. 4月 建設事業着手
- ・ H10. 5月 基本協定締結
- ・ H16. 2月 損失補償基準協定妥結
- ・ H18. 4月 付替道路工事着手
- ・ H30. 3月 仮排水路トンネル着手
- ・ R元. 6月 ダム本体工事起工式
- ・ R 2. 5月 1次転流
- ・ R 2.10月 ダム本体初打設式
- ・ R 3. 3月 定礎式
- ・ R 4. 9月 ダム本体最終打設式
- ・ R 5. 5月 2次転流
- ・ R 5.10月 試験湛水開始



昭和46年7月豪雨被災状況

【ダム及び貯水池の諸元】

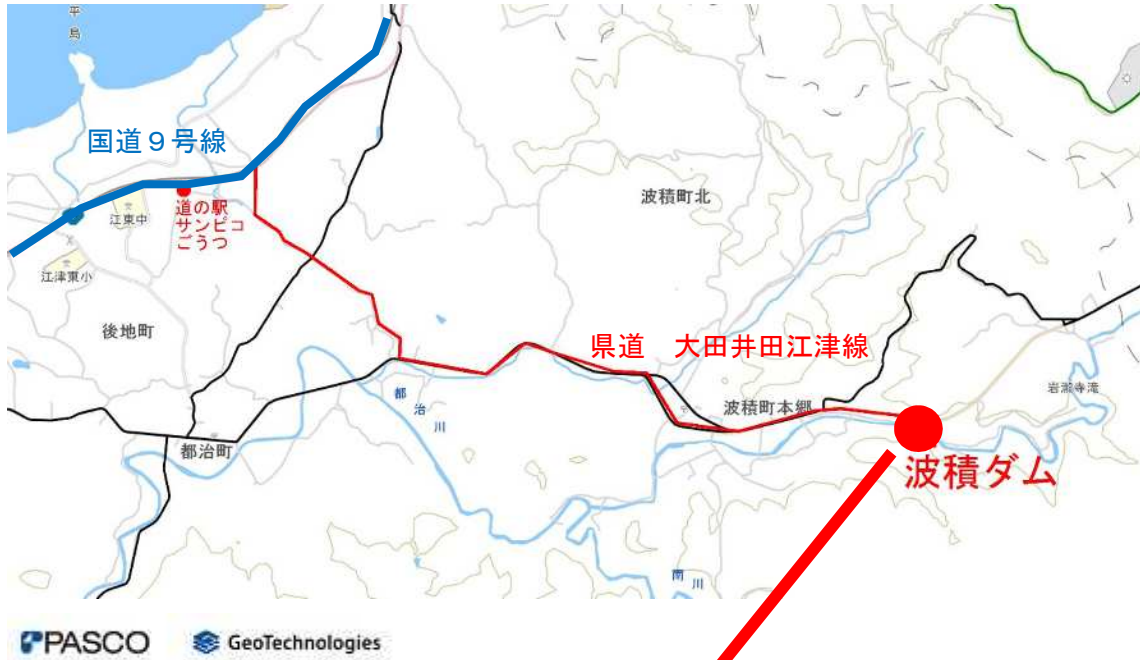
河 川 名	江の川水系都治川
施 行 位 置	江津市波積町本郷
総 事 業 費	約173億円
型 式	重力式コンクリートダム
堤 高	48.2m
堤 頂 長	126.0m
堤 体 積	68,500m ³
総貯水容量	3,720,000m ³



波積ダム状況写真（令和6年2月末）

波積(はづみ)ダム建設事業 波積ダム 案内図

場所：江津市波積町本郷地内、 県道 大田井田江津線



凡例) ★：駐車場3台 ■：駐車可能場所

注) 駐車スペースが限られますが、満車の場合、路上駐車はお控えください